

# 志高錬成

志を高くもち、よりよい  
成果をえるために、ねばり  
強く、自分を鍛える

令和4年4月18日(月)  
佐久市立浅科中学校

## 令和4年度 あらたな門出

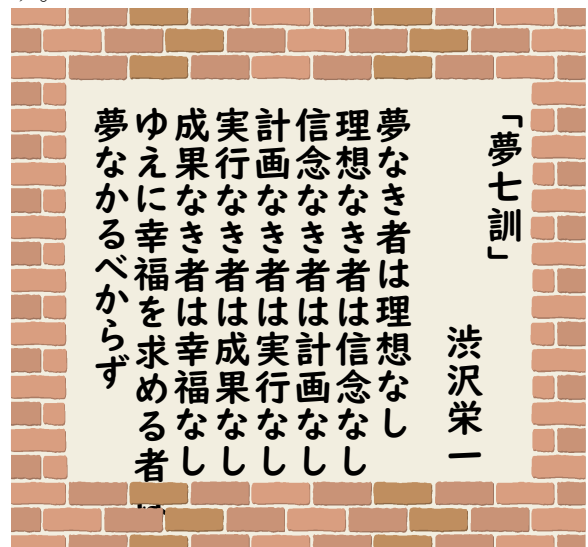


新入生49名を迎え、全校生徒140名の浅科中学校がスタートしました。陽気もあたたかくなり、生徒の表情もとても明るく感じます。

いまだに収束がみえない「新型コロナウイルス」ですが、感染予防対策を徹底しながら生徒たちができることに精一杯取り組んでいます。例えば、生徒会の役員の方々の皆さん、そして、3年生が中心としておこなったオリエンテーション。準備のリハーサルから頑張っている姿がありました。また、その発表を見ている1・2年生。1年生は先輩の一語一語に聞き入っていました。先輩からの言葉を真剣に受け止めていました。2年生は、早くも”一年後の自分の姿”と重ね合わせていた人もいたようです。浅科中学校の顔を意識できてきました。

令和4年度、佐藤校長から「対話」のキーワードがありました。みなさんは「対話」と聞いてどんなイメージを持ちましたか？昨年は集会の中で、校長先生から生徒のみなさんに問いかけがありました。どのような「対話」をしたか覚えていますか？また、今年の「対話」は一体なんなのでしょう？今から楽しみです。きっと生徒会役員の方々が目指す「過ごしやすい学校」を目指し活躍して「対話」してくれることを期待しています。

保護者の皆様、現在、中学校では新型コロナウイルス感染拡大防止を徹底して日常の学校生活を送っています。今までの「学校生活」とは違う場面がまだ続いていることも事実であります。しかし、その中で「できること」「浅科中だから・・・」その願いのもと、に精一杯、教員一同、生徒たちとかがわっていきたく思います。行事等も予定が変更になることもあるかと思いますが、今後とも保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



※学校便り「志高錬成」や学年通信などで写真を掲載させていただくことがあります。各ご家庭におかれまして不都合などございましたら、4月中に浅科中学校教頭木村三英までご連絡ください。  
※浅科中学校では、スクールセクハラ、いじめ、体罰等、相談窓口は保健室となっております。  
※非違行為防止に向けて、教職員の研修を継続して実施します。